

4 既設大学等の状況

大学の名称	中 部 大 学					収容定員充足率0.7倍以下の学科数	0	収容定員充足率1.15倍以上の学科数	5		
	既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	収容定員充足率	収容定員充足率(控除後)	定員変更年度(AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地
工学部	4	720	3年次 16人	2,904	—	1.03	0.99	—	昭和39	愛知県春日井市松本町1200番地	
機械工学科	4	160	3年次 2	644	学士(工学)	1.07	1.03	—	昭和39	同上	
都市建設工学科	4	80	3年次 2	324	学士(工学)	0.89	—	—	昭和39	同上	
建築学科	4	110	3年次 2	444	学士(工学)	1.06	1.04	—	昭和39	同上	
応用化学科	4	90	3年次 2	364	学士(工学)	0.89	—	—	昭和41	同上	
情報工学科	4	120	3年次 2	484	学士(工学)	1.19	1.12	—	平成12	同上	
ロボット理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成26	同上	令和5年度入学生より学生募集停止
電気電子システム工学科	4	160	3年次 2	644	学士(工学)	1.01	0.95	—	平成30	同上	
宇宙航空理工学科	4	—	—	—	学士(工学)	—	—	—	平成30	同上	令和5年度入学生より学生募集停止
経営情報学部	4	300	3年次 6	1,212	—	1.08	1.05	—	昭和59	同上	
経営総合学科	4	300	3年次 6	1,212	学士(経営情報学)	1.08	1.05	—	平成28	同上	
国際関係学部	4	140	3年次 5	570	—	0.90	—	—	昭和59	同上	
国際学科	4	140	3年次 5	570	学士(国際学)	0.90	—	—	平成28	同上	
人文学部	4	400	3年次 10	1,406	—	1.05	1.01	—	平成10	同上	
日本語日本文化学科	4	80	3年次 2	324	学士(人文学)	1.01	0.98	—	平成10	同上	
英語英米文化学科	4	70	3年次 2	284	学士(人文学)	0.76	—	—	平成10	同上	
コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士(人文学)	—	—	—	平成10	同上	令和6年度入学生より学生募集停止
心理学科	4	90	3年次 2	364	学士(人文学)	1.17	1.14	—	平成14	同上	
歴史地理学科	4	90	3年次 2	364	学士(人文学)	1.14	1.09	—	平成16	同上	
メディア情報社会学科	4	70	3年次 2	70	学士(人文学)	1.31	1.31	—	令和6	同上	
応用生物学部	4	360	3年次 6	1,452	—	1.03	1.01	—	平成13	同上	
応用生物化学科	4	110	3年次 2	444	学士(応用生物学)	1.16	1.15	—	平成13	同上	
環境生物科学科	4	110	3年次 2	444	学士(応用生物学)	1.14	1.12	—	平成13	同上	
食品栄養科学科	4	140	3年次 2	564	学士(応用生物学)	0.83	—	—	平成17	同上	
食品栄養科学専攻	4	60	3年次 2	—	学士(応用生物学)	—	—	—	平成22	同上	
管理栄養科学専攻	4	80	—	—	学士(応用生物学)	—	—	—	平成22	同上	
生命健康科学部	4	360	—	1,440	—	1.09	1.05	—	平成18	同上	
生命医科学科	4	60	—	240	学士(生命医科学)	1.05	1.02	—	平成18	同上	
保健看護学科	4	100	—	400	学士(看護学)	1.07	1.04	—	平成18	同上	
理学療法学科	4	40	—	160	学士(理学療法学)	1.09	1.06	—	平成22	同上	
作業療法学科	4	40	—	160	学士(作業療法学)	1.07	1.00	—	平成22	同上	
臨床工学科	4	40	—	160	学士(臨床工学)	1.13	1.09	—	平成22	同上	
スポーツ保健医療学科	4	80	—	320	学士(スポーツ保健医療学)	1.12	1.10	—	平成23	同上	

現代教育学部	4	160	3年次	4	648	—	1.02	1.01	—	平成20	同上
幼児教育学科	4	80	3年次	2	324	学士 (教育学)	0.94	—	—	平成20	同上
現代教育学科	4	80	3年次	2	324	学士 (教育学)	1.09	1.08	—	平成20	同上
現代教育専攻	4	60	3年次	2	—	学士 (教育学)	—	—	—	平成20	同上
中等教育国語数学専攻	4	20			—	学士 (教育学)	—	—	—	平成20	同上
理工学部	4	200	3年次	6	200	—	0.99	—	—	令和5	同上
数理・物理サイエンス学科	4	40	3年次	2	40	学士 (理学)	1.21	1.21	—	令和5	同上
AIロボティクス学科	4	80	3年次	2	80	学士 (工学)	1.14	1.14	—	令和5	同上
宇宙航空学科	4	80	3年次	2	80	学士 (工学)	0.73	—	—	令和5	同上
大学全体		2,640	3年次	49	10,032	—	—	—	—	—	—

- (注) ・本調査の対象となっている大学、短期大学及び高等専門学校(以下「大学等」という。)について、既に設置している学部等(短期大学、高等専門学校にあっては学科等)の報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。(大学院、専攻科及び別科を除く)。
 なお、本調査の対象となっている大学等の設置者が設置している他の大学等の状況については、記入する必要はありません。
- ・記載項目以外、保護をかけています。不要な行は、「非表示」設定としてください。また、記載する必要がない学校種の記載欄については、「収容定員充足率」が0.7倍以下又は1.15倍以上の学科数を記入する項目を「—」とした上で、「非表示」設定としてください。
 - ・学部の学科等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
 - ※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。
 履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度A Cの対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「収容定員充足率」には、報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記入してください。
 開設後、完成年度を迎えていない学科等については、開設年度から報告年度までの報告年度における5月1日現在の収容定員数に対する学生数の割合を記載してください。
 算出に当たっては、「大学の設置等に係る提出書類の作成の手引(令和7年度開設用)IV.33収容定員の充足状況」をご確認ください。
 - ・「収容定員充足率(控除後)」には、「収容定員充足率」が1.00倍を超える場合、「大学、短期大学及び高等専門学校の設置等に係る認可の基準」第1条第2項により修業年限超過者を控除した場合及び附則第2項及び第4項を適用した場合の控除及び適用後の「収容定員充足率」を記入してください。
 なお、「収容定員充足率」が1.00倍以下の場合や、1.00倍を超える場合であっても上記の控除及び適用がない場合には、「—」としてください。
 - ・「収容定員充足率(控除後含む)」は、小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 また、0.7倍以下又は1.15倍以上の学科については、必ず太字にしてください。当該設定は、学科のみとし、学部及び専攻を太字にする必要はありません。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。
 - ・「所在地」及び「備考」欄については、セルの結合ではなく、書式設定より設定の上、文字サイズ変更を行ってください。詳しくは、本シート右に記載のコメント機能で操作方法を案内していますのでご参照ください。